

たかみ

北九州市立高見中学校 学校通信 平成28年12月22日 No.12 発行責任者 校長 丸山誠吾 学校所在地 八幡東区高見四丁目4番1号 TEL 093-651-1886 FAX 093-651-1899

早いもので、今年も残り9日となりました。この時期は、朝晩冷え込む日がありますので、年末年始の体調管理にはくれぐれもご留意ください。

保護者の皆様には、日頃より高見中学校の教育活動に対しまして、ご理解ご支援いただき誠にありが とうございます。2学期の体育大会や文化祭等の学校行事においては、生徒一人一人に温かい応援をい ただき、感謝申し上げます。

「2学期終業式」の式辞から *先生からの励ましの言葉をしっかり受け止めて!*

2学期も今日で終わり、節目となる終業式です。この2学期は、台風の影響で2日間の臨時休校がありましたが76日間と長い学校生活でした。皆さんは自分の目標に近付けたでしょうか。この学期末の学活や学年集会等で2学期の成果や課題等を振り返ったことだと思います。例えば学校・学年行事に、学業に、そして部活動やボランティア活動等々、頑張ってできたこと、できなかったことなどを自ら振り返り、まとめることは大変重要なことです。「反省がないところには、進歩がない」とも言われます。そして今日は、その2学期の努力と活動の成果をまとめた「通知表」をもらう日でもあります。担任の先生からの励ましの言葉をしっかり受け止めて、これからの成長につなげて下さい。

さて、2学期の始業式に、「この学期は、大きな学校行事や様々な体験活動が予定されています。何事に対しても失敗を恐れず、チャレンジ精神で臨んでください。」という話をしました。皆さんは、毎日の授業や部活動に励むと共に、特に3年生が良い手本を示し、体育大会や文化祭を成功に導いてくれました。また、学年行事として、2年生は大分県国東市での「農村宿泊体験学習」で働くことの大変さや食の大切さを学び、1年生は校外学習として「門司港レトロウォークラリー」、画家の先生を招いての「夢アカデミー芸術講演会」などに熱心に取り組み、また一歩大きく成長してくれたと実感しています。ただ、その行事や活動を支え導いてくれている先生方や生徒会執行部、そして実行委員の皆さんの努力と協力を忘れないで下さい。

明日から「冬休み」が始まり、本年度は祝日が重なり18日間と少し長めの休みになります。年末年始を皆さんは、ご家族に支えながら希望を持って新しい年を迎えると思います。是非、年末の大掃除や手伝い等を家族の一員として自ら協力して行い、新しい年である平成29年(2017年)を皆で祝って下さい。

今年も多くのニュースがありましたが、私自身、最も興味深いものの一つとして ノーベル生理学・医学賞を受賞した東京工業大学栄誉教授の**大隅良典**(おおすみよ しのり)さんが研究された「**オートファジー~命をつなぐ細胞内のリサイクル機能**

~」です。それは、「自ら(Auto)」を「食べる(Phagy)」という意味を持つ「オートファジー(Autophagy)」の仕組みを発見したことです。がんやパーキンソン病などの新たな治療法の開発や創薬の基盤となる重要な研究で、世界中で大きな注目を集めています。このニュースの記者会見の中で、大隅さんは研究者として「人のやらないことに挑戦する。基礎科学の重要性を強調」されていました。また、「え?なんで?」ということを大事にする人たち(子ども)が増えてきてくれたら日本の科学の将来も安泰だといわれていました。内容は難しいと思いますが、中学2年理科「細胞のつくり」を思い出してみてください。

いよいよ3年生は進路に向けての本番の年になります。それぞれの夢の実現のため、これまで多くの

先生から指導を受け培ってきた**集中力**や**体力**、そして **精神力**でこれからの試練を乗り越えて下さい。また、

1・2年生も他人事ではありません。「一年の計は元旦 にあり」と言います。将来の夢に向かって、具体的に 計画を立て確実な一歩を踏み出してください。

この冬休み期間中、事件事故に遭わないよう十分注意し、生活リズムをくずさないよう、3学期の始業式では、全員が元気な姿で登校し、希望を胸に、すがすがしい気持ちでスタートできることを願っています。

1月の主な行事予定

1/10(火) 始業式

1/11(水) 3年学力定着度調查 (5 教科)

1/12(木) 1・2 市学力実態調査(国・数)

1/21(土) 北九州高専推薦入試

1/24(火) 私立高校推薦入試

1/31(火) 1 · 2 年学力定着度調査 (5 教科)

1/31(火)~2/2 私立高校一般入試